

Bona クラシック

Technical data sheet

フローリングを明るい色合いに仕上げ、肉持ちにすぐれます。柔軟性にすぐれた塗膜は、サイドボンディングのリスクを軽減します。塗布性にすぐれ、樹種や対応を問わずあらゆるフローリングに適しています。黄変しません。

- 明るい色合いの仕上がり
- 柔軟性にすぐれた塗膜
- 樹脂分が多く肉持ちにすぐれる
- 無黄変
- GreenGuard認証で安心



Finishing



技術情報

製品の種類：	1 液型水性アクリルディスパージョン塗料
樹脂分：	35%
VOC：	最大 30 g/L
希釈：	原液。オープンタイムを長くする場合はリターダーを 4% 添加
乾燥時間：	1～2 時間@20°C/60% R.H.
塗布ツール：	Bona ローラー
塗布量：	1 回塗りにつき 8-10 m ² /L (100-120g/m ²)
安全性：	未分類
洗浄：	拭き取ってから最小限の水で洗い流す。乾燥した場合はアセトンで除去する。
保存期間：	製造日から 1 年間
保管：	5°C以上、25°C以下で直射日光を避け、冷暗所で保管すること
廃棄：	廃棄物や空容器は、各地方自治体の規則に従って処理すること。
パッケージサイズ：	5L×3 本入
各種認証：	GREENGUARD (空気質認証基準) DIBt (ドイツ建築技術研究所による安全な建築材料) EN 13501-1；耐火試験

塗装前の準備

フロア表面を丁寧に研磨し、チリやホコリ、汚れ、研磨粉やオイル、ワックスなどを取り除いて乾燥した状態にしてください。塗装前の最終研磨工程は、Bona クアトロディスクの使用を推奨します。

Bona クラシックが室温に達した後、容器を十分に振ってから使用してください。キャップを取り外し、本製品に付属のフィルターを取り付けてから使用すると液ハネしにくくなります。最適な使用条件は、気温 18～25 度、相対湿度 30～60% です。高温・低湿度では乾燥時間が短くなり、低温・高湿度では乾燥時間が長くなります。**使用最低温度は 13°C です。**

Bona®



塗装仕様

無塗装のフローロリング：

- 1x Bona クラシック
- 1x Bona 仕上剤
ライトサンディング G150
- 1x Bona 水性トップコート

注意：

- 木が塗料を吸い込みすぎて変形するリスクがありますので、1日に2層以上塗布しないでください。

使用方法

1. 「Bona ローラー」を使って、塗りだまりや塗りムラ、かすれなどに注意して塗布してください。ローラーは木目に直交させて塗った後、木目に沿って転がして、塗り目を整えてください。塗り継ぎが発生しないよう、塗り重ね部分はつねに濡れた状態を保って塗装してください。
2. 乾燥後、耐摩耗性の仕様に応じて Bona 水性トップコートを2～3回塗布してください。

注意：Bona クラシックの塗膜は柔らかく弾性に富むため、研磨には適していません。水性トップコートを1層上塗りしてから、木の毛羽立ちを取り除いてください。または Bona クラシックの塗膜を直接研磨する場合は、Bona スクラッドパッドを使用してください。

メンテナンス

Bona クラシックは、仕上剤として使用しないでください。必ず Bona トップコートを上塗りして仕上げてください。

ここに記載されている情報は、現在の知識の範囲内で作成されたものであり、完全なものであることを保証するものではありません。使用者は本製品を使用する前に、記載内容や推奨事項が使用目的や木材の種類など、状況に適合しているか確認する責任があります。Bonaは、納入された製品のみを保証します。製品の使用方法や仕上がりについては弊社の管理下にはありません。疑わしい場合は、予備テストを行ってください。本製品を使用する前に、パッケージラベルや安全データシートに記載されているすべての情報を読み、理解してください。